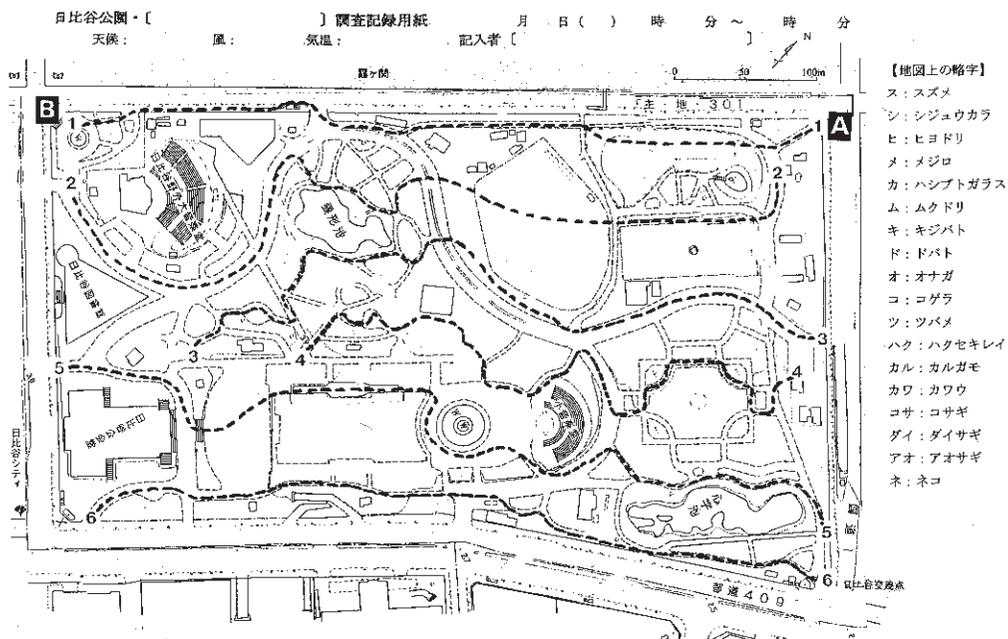


日比谷公園のスズメの数は？…スズメ調査探鳥会の結果〔中間報告〕



最近、日本中でスズメが減っているという話題をよく聞きます。東京ではどうだろうかということで、研究部が中心となって、2010年から春（バードウィーク期間中の土曜日）と冬（12月の第1土曜日）の年2回、東京都心・千代田区の都立日比谷公園で調査探鳥会を開き、その個体数をかぞえています。

【調査の方法】 おおよそ300m×500mの園内（161,637㎡）の全域把握するため、6つのコースを設定し、ロードサイドセンサス法を用い、それぞれ幅50m・時速2kmで、3回調査を実施し、その平均値を出しています。6コースは下記の地図の通りです。



〔図〕 日比谷公園の記録用紙と調査コース（地図上のAが集合地点・Bが解散地点、右側の1～6が出発点・左側の1～6が終点、破線のコースを1往復半・3回実施）

【調査結果】 少なくとも5年は継続するというので始めた調査で、今回春の分が3回目となりましたので、中間報告として、スズメのようすをお知らせします。

〔表〕 日比谷公園におけるスズメの個体数

（単位：羽）

スズメ in HIBIYA 調査日／調査コース	コース別合計						3回 合計	生息 個体数
	1番	2番	3番	4番	5番	6番		
2010年5月15日	43	61	108	52	39	42	345	115
2011年5月14日	40	40	83	80	42	35	320	107
2012年5月12日	23	60	88	140	55	52	418	139

【考察と今後のこと】 春・冬と過去5回の調査では、右肩下がりで数が減っていたのですが、今春は増えていますので、この段階ではなんともいえないという状況です。次回は12月1日（土）に実施します。調査の方法などを学ぶつもりでご参加ください。

（文責：川内 博）